

京都

# 「京都検定」20周年で式典

## 企業との連携事業展開

京都商工会議所は10月27日、「京都・観光文化検定試験20周年式典・講演会」を開催した。同所の塚本能交会頭は、「京都検定は多くの方からご支援いただき、京都を深く知りたいと感じて受験いただいた皆さまのおかげで、地域に定着できた」と感謝の意を示し、検定の普及に貢献した関係者の7人に感謝状を贈呈。同所では、20周年を記念したさまざまなイベントを展開し、京都検定をアピールしている。

京都検定は、京都の豊かな歴史や文化、祭り、暮らしなどの知識をおもてなし力向上に役立てるとともに、幅広い切り口で「京都通」の普及に貢献した個人や団体へ感謝状を贈呈。同所の塚本会頭は、3年に創設し、年間約6000人、延べ15万人が受験している。式典には関係者約5000名が出席し、検定を通じて企業の活動の輪が広がることを目指している。20周年の節目を機に、日



式典であいさつする塚本会頭



ロゴマーク



京都検定20周年特別仕様タクシーの運行…(撮影) 彌榮自動車

本を代表する文化観光都市・京都の一層の飛躍に向け、尽力していきたい」と抱負を述べた。

同所では、京都検定ゆかりの地元企業と連携し、京都検定20周年特別仕様タクシーの運行、市内書店での過去問題を使用したPOPの設置やキャラクターイベントの開催、京都駅デジタルサイネージでの応援メッセージの掲載、試験前日の講習会と北野天満宮での特別祈禱付きの宿泊プラン、検定に出題されたスポットを巡り謎解きを楽しみながらゴールを目指す体験型イベントの実施、老舗和菓子店とコラボレーションした「京都検定オリジナル最中」の販売など、さまざまなイベントを実施。京都検定を通じてまちを盛り上げていく。詳細はこちら

